私達のは生活と水の環境を守る下水道

あおき
橈中学校
二年
黒木(くろぎ)帆乃香(ほのか)

雨は、農作物を育み、私達の生活に潤いを与える恵みの水となることもあれば、雨により道路が浸水し、人間の命を危険にさらす事もあります。しかし、私達の住む日本では、大雨で道路が浸水する事はあまりありません。それはなぜでしょうか。私は、日本には下水道があるからだと思います。下水道の役割の一つに、町に雨水がたまらないようにすることがあります。大雨でも道路が浸水しないのは、下水道がこの役割を果たしているからです。その為、私達は大雨の日でも安心して学校に通ったり、出掛けたりできるのだと思います。下水道には他にも役割があるはずです。私は下水道について興味を持ち、調べてみることにしました。

調べてみると、下水道の役割は主に四つあることが分かりました。一つ目の役割は、初めに書いた、町に雨水がたまらないようにす

速く処理して大雨から町を守ることです。降った雨を川や海に放流するポンプ場や、浸水被害を防ぐ雨水貯留池という施設もある事が分かりました。二つ目の役割は、生活環境を良くすることです。私達が使った水は下水道に流れ、汚れた水と一緒に下水処理場できれいになります。この役割によって、くみ取り式トイレや浄化そうが無くなります。また、伝染病の予防にもなります。測溝に雨水だけが流れて町もきれいになります。すると、人間が快適で衛生的な毎日を送る事ができます。三つ目の役割は、川や湖や海の水をよみがえらせることです。下水道は汚れた水を処理してきれいにし、川や湖や海に返すことで水の環境を守っています。四つ目の役割は、資源を有効利用して私たちの生活を便利で豊かなものにすることです。野球場やコートの下に下水処理場を造ったり、下水道が持っている熱エネルギーを冷暖房の熱源に利用したり、

処理した水を下水再生水として活用したりしています。汚泥を肥料やレンガにしたり、燃やした灰を建設資源の原料にしたりして有効利用しています。

下水道には、四つの大切な役割があり、私たちの生活を支える施設もたくさんある事が分かりました。しかし、そもそも川や海を汚して環境を悪化させたのは私達人間です。では、私達がこれから環境を良くするためにできる事は何でしょうか。私は、生活排水を減らす事だと思います。具体的には、水道を出しっ放しにせずこまめに止める、洗濯をする時は水と洗剤を適切に使い水はお風呂の水を使用する、食品くずや食用油を流さない、などです。他にもたくさんあります。一人一人の日頃の小さな積み重ねが良い環境に変える第一歩だと思います。

地球は水の惑星と呼ばれています。しかし、地球上にある水のほとんどが海水で、飲み水として利用できる水は0.01パーセントにも満た

ないと言われています。この水を陸上の全ての生物で分け合って生きています。また水辺はつりや観光、水浴びなど生活に欠かせない安らぎの場でもあります。私も水が流れているのを見ると心がきれいになる気がして休日はよく川や海、滝を見に行きます。水辺は涼しさや解放感、安心感などをもたらし、精神的に良い働きもあると思います。この大切な水を汚染し、むだ使いをしているのは私達です。下水道の存在に感謝しつつ、貴重な水を大切にし、人間の都合で環境を悪化させないようにしたいです。